

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

芦田川浄化センター

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町106番地

(3) 業種

下水道処理施設維持管理業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27（2015）年度を基準年度とし、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	(上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量									
実績に対する 自己評価									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **流入水量(千m³)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度		計画期間の実績				
	平成27年度 (2015)	令和7年度 (2025)	上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	(上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))				
	平成27年度 (2015)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和7年度 (2025)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源CO2	0.3656	0.3355	0.2466	-8.2	32.6	100.0	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	0.019	0.0220	0.0220	18.9	-18.9	100.0	100.0	100.0	100.0
一酸化二窒素	0.121	0.0490	0.0484	-59.5	60.0	100.0	100.0	100.0	100.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.5051	0.4065	0.3170	-19.5	37.3	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位(原油換算 kl)	0.1293	0.1229	0.1339	-5.0	-3.5	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	温室効果ガスの総排出量は近年では一番少なくなっているが、エネルギー消費原単位の数値は大きく変わっていない。今後、一層の省エネに取り組む必要がある。								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	一酸化二窒素の削減	基準年度と比較して原単位で60%削減	循環型社会に寄与する設備である固形燃料化設備の稼働と適切な管理を実施した。
2	電気使用量の削減	大型機器の電気使用量を、右記に示す計画的な取組みにより、前年度と比較して約100,000kWh削減した。	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の計画的な整備を実施した。(原水ポンプ1台, 砂ろ過池1池) ・設備の弾力的な運用を実施した。(汚泥攪拌機2台の運用停止, 水処理に影響のない範囲でのエアレーター4台の運用停止)
3	燃料使用量の削減	前年度と比較して約3kℓの削減	効率的な空調設備の運転を実施した。
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	グリーン購入		広島県グリーン購入方針による対象物品の購入
2	四半期毎の省エネルギー推進会議の開催		四半期毎に、省エネに関するデータの分析を行い、対策を検討する。
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。